

北陸新幹線 E7 系・W7 系にアルカリ蓄電池を納入

Delivery of Alkaline Batteries to the Hokuriku Shinkansen of JR East E7 Series and JR West W7 Series

当社はメンテナンス性を向上させた鉄道車両用アルカリ蓄電池「MT シリーズ」を発売し、多くのお客様にご採用いただけてきました。

このたび、西日本旅客鉄道株式会社様との共同開発により「WAB100-9」(9M100) を完成させ(共同にて特許を取得)、東日本旅客鉄道株式会社様の E7 系・西日本旅客鉄道株式会社様の W7 系に、ご採用いただき、納入しました。

今回ご採用いただいた蓄電池は、新幹線用として、現行ラインナップにはない、新しい MT シリーズとなります。

この新製品は、右記の特長があります。

主な特長

●長い補水間隔

新開発極板を採用し鉄道車両への最適設定により、使用時の水分消費を大幅に抑制したため、長期にわたり補水が不要です。

●電源変動対応

鉄道車両特有の電源変動によく対応し、充電状態を維持します。

●点検保守が容易

金属部が露出しない構造に加え、扱う端子数が少ないため、点検が安全かつ容易です。

●清掃が容易

液口栓の段差が少なく清掃が容易です。

●液替えが不要

電解液が劣化せず、面倒な液替えが不要です。

●高性能・高信頼

高性能極板の使用により、高率放電性能や低温放電性能に優れ、高耐久性です。



(産業機器生産統括部アルカリ電池部 岩淵剛志)